

IoTと稲作効率化による持続可能な農業の実現

- 「農業の担い手不足の解消」と「国内農業の持続可能な発展」を目指して、IoT技術を活用した水田水位センシングを行う基盤を構築し、スマート農業を実践
- センシング導入前に水田の水管理にかかっていた農家の稼働時間を最大80%削減し、センシング未導入の水田に比べ、収穫量も最大16.3%向上、稲作効率化・生産性向上を実現

